函館商工会議所ニュース

発行所
函館市若松町15番7－61号
電話代表（0138）23－1181
函館商工会議所
編集発行人　高間　勉

所訓
1. 〝お早よう〟を励行しましょう。
2. 時間を守りましょう。
3. 親切にしましょう。

本所議員が開道100年記念植樹

新設の平塚小公園に一本毎に祈りをこめて

記念植樹を終って全員の記念さつ影

本商工会議所議員の開道一〇〇年記念植樹は九月二十一日午前十時から湯川町一丁目に竣成も間近い〝平塚小公園〟で行なわれた。同小公園は四十五年度完成を予定されている函館市立市民会館の前庭用地内に造成されたものである。

この日、前夜来の雨もカラリと晴れあがり初秋の風もさわやかな午前十時ちょっと前ころから田中会頭をはじめ参加の本所議員約三十人が相次ぐ顔をそろい、同小公園のほかにも登坂、杉崎両本所顧問、尾崎内町長代理）平塚小公園彫像建設期成会の広瀬、富原両氏らの顔もみられた。

植樹は〝さらさらさとうだんゞ七〇本〟〝しゃくなげゞ七〇本〟、開道一〇〇年に因んで合計一〇〇本である。〝さらさとうだんゞ〟は尾崎内地方の特産といわれている名木。議員一人ずつ鍬入れ作業を行ない、枯れずに立派に育つようにと祈りをこめながら一本一本を丹念に植えつけて正午近く全作業を終った。同所には

寄　贈

函館商工会議所議員一同
開道100年記念植樹
1968年9月

の文字を彫りこんだ黒大理石板をはめ込む標石を設置、その土台下には永久の保存法を構じた本会議所議員の名簿（筆書き）を納めたツボが後世への記念として埋められた。

▽植樹参加議員　田中誠、白崎豊治、飯田貞一、辻子太郎、熊四郎、岩崎光雄、平林正三郎、浜下改三、本間定次郎、小松重四郎、宮崎善四郎、小原宰男、五十嵐長寿、林源太郎、和原勝太郎、成田勇司、金道義吉、秋本勲、松島紋二、村上正夫、須田信之助、近江政太郎、酒井唯八、村瀬忠二（以上議員）高間総務理事、中島茂総務部長、江上英雄総務課長。

シャベルを手に土をかける田中会頭

十万人を目標

小規模企業共済制度

中小企業庁は四十三年度から三カ年計画で小規模企業共済事業の加入者を全国の小規模事業者の約一〇％にあたる三十万人にふやしたい。四十四年度から加入者に対する還元融資なども実施し、小規模企業共済事業を強化する方針である。まず同計画の第一年度にあたる今年度は、十、十一月の二カ月を加入目標十万人の早期達成をはかるため各都道府県をはじめ商工会議所や小規模企業共済制度と関係機関に加入促進の協力を呼びかけている。

小規模企業共済制度は従業員二十人以下（商業、サービス業は五人以下）の事業主や企業組合、協業組合の役員が一定期間、一定金額の掛金を払えば、事業をやめたり退職した場合、規定の共済金を受取ることができるというものの。いわば零細非業主の退職金積立制度である。

〝企業共済〟の加入者も逐月増加しており、すでに七月末までは約六万五千人、八月末には七万人に達しようとしている。しかし今年度の加入目標十万人を達成するためには、なお大きな努力が必要である。

とくに四十四年からは懸案の還元融資をはじめるだけに加入者の増大が期待される。還元融資は、小規模企業共済事業団が二億円程度の原資を出し、これに都道府県や貸付機関になる金融機関に同額を出資してもらい、総ワク六億円程度の特別融資を実施してもらう予定で各県に呼びかけており、すでに数県から希望があったので、同事業団ではそれらの県へ実施の細目について目下交渉している。

被表彰は3氏

本会議所から

日本商工会議所は九月十九日開かれた第二八回通常会員総会で会議所のために多年にわたり尽した功労者と永年勤続職員など全国商工会議所から合計四百余人を表彰した。うち本商工会議所関係者は次のとおり。

▽前常議員故北村実雄（多年の功労に対し）▽経道府県知事賞状伝達式日午吉（会議所制度90周年特別表彰）▽総務課長江上英雄（勤続15年以上）

記念植樹の標石

初級101人・中級47人

簿記学校第2回修了式

函館簿記学校第2回修了証授与式は九月二十七日午後六時三十分から本会議所で行なわれた。今回の修了者は初級一〇二人、中級四七人であった。なお会頭賞受賞者は次のとおり。

（初級）青山千代子、秋嵐栄市、池田利明、磯部憲一、伊藤茶子、鎌瀬静子、大沢貞子、大田政一、大竹茂樹、大宅秀夫、大山好江、小笠原光一、小川トシ、小山内サト子、小沢智明、小原信子、柄沢章、加賀昭子、角田勝秀、加戸義信、加藤隆、角野義治、金子俊之、木村毅、九島武、久米田秀和、小坂秀昭、甲谷孝雄、小西晴子、小林昭子、小林美江、坂倉庫二、坂口千鶴子、坂田満世、左古悦子、佐々木繁、佐々木たか子、佐々野秀男、佐藤忠久、芝野昌規、島田ヒロ子、白崎民一、鈴木敬子、竹内京子、武田奈男、田沢定雄、田中純忠、王智恵、寺井祥治、土井啓子、士門靖博、中島広司、中野正明、中村

予定して各県に呼びかけており、すでに数県から希望があったので、同事業団ではそれらの県へ実施の細目について目下交渉している。

被表彰は3氏

本会議所から

日本商工会議所は九月十九日開かれた第二八回通常会員総会で会議所のために多年にわたり尽した功労者と永年勤続職員など全国商工会議所から合計四百余人を表彰した。うち本商工会議所関係者は次のとおり。

▽前常議員故北村実雄（多年の功労に対し）▽経道府県知事賞状伝達式日午吉（会議所制度90周年特別表彰）▽総務課長江上英雄（勤続15年以上）

函館市主要小売物価

（8月15日現在）

函館商工会議所調査課

品目	単位	本月価格	指数（昭和40年＝100）	前月比
総平均（202品目）		円	110.0	99.5
食料品（95品目）			114.0	99.7
穀類（5品目）			126.4	100.0
うるち米（配給）	1kg	139.00	126.2	〃
もち米（配給）	〃	170.00	127.7	〃
あずき	100g	18.00	53.4	〃
粉、粉製品（4品目）			96.8	107.0
小麦粉	1kg	65.00	97.7	100.0
野菜（15品目）			87.7	89.8
甘しょ	1kg	116.00	166.3	56.1
ばれいしょ	〃	30.00	98.3	97.9
キャベツ	〃	30.00	64.1	307.7
ほうれん草	〃	—	101.2	—
はくさい	〃	48.40	93.2	56.9
ねぎ	〃	105.00	92.5	109.1
大根	〃	42.00	105.3	157.5
玉ねぎ	〃	49.00	86.2	105.9
にんじん	〃	67.00	81.8	100.7
きゅうり	〃	45.00	29.4	87.1
果物（10品目）			67.2	92.8
バナナ	1kg	200.00	63.5	108.1
夏みかん	〃	—	—	—
りんご（ ）	〃	—	101.2	—
鮮魚介（11品目）			120.4	102.8
まぐろ	100g	86.25	103.0	97.6
あじ	〃	15.00	125.2	—
まがれい	〃	42.50	204.1	204.8
さけ（切り身）	〃	—	119.8	—
さば	〃	8.33	81.8	86.5
さんま	〃	—	139.9	—
いか	〃	13.25	94.8	76.8
乾物（5品目）			86.6	100.0
たらこ	100g	80.00	75.5	〃
干のり	1帖(10枚)	200.00	87.0	〃
畜産食品（9品目）			134.9	〃
牛肉（ロース・中）	100g	200.00	264.4	〃
ぶた肉（中）	〃	85.00	125.1	〃
鶏卵	〃	75.00	112.3	〃
調味料（9品目）			108.2	100.0
しょう油（2ℓ）	1本	220.00	115.6	〃
みそ	1kg	110.00	113.6	〃
砂糖	〃	140.00	100.8	〃
繊維品（28品目）			103.1	97.0
織物（10品目）			99.5	97.5
ちりめん	1反	9,700.00	115.9	98.0
洋服類（8品目）			104.4	93.0
男子背広服（夏物）	1着	12,000.00	87.2	77.4
男子背広服（合物）	〃	16,500.00	113.9	103.0
男子ズボン（夏物）	1本	2,960.00	89.4	77.9
男子生徒服（上下）	1着	4,350.00	116.3	100.0

小規模企業の人の扱い方育て方

大場鐘作

なぜ〝人〟を重視するか

企業を構成するものは三つのM、すなわち(MONEY)人（MEN）の三要素である。しかし金（資本）も物（設備・原材料等）も人が使うものであることを考えれば、企業の中心が〝人〟にあることはいうまでもあるまい。

経営者の最大の任務は人を中心として、これに金と物とを有機的かつ秩序立てて結びつけ、労働者が気持ちよく働けるようにすることであるといえよう。

とくに小規模企業は、大企業にくらべて金も物も十分ではないし、組織的な力も弱い。それだけに大企業以上に人の問題を重視する必要があるわけである。

ところで人の問題といえば

(1)採用と配置―素質のよい労働者を必要なだけ採用し、かつ長く定着させること。

(2)能率の向上―能率の高い労働者に育てあげること。

(3)労働態度―仕事に対し誠実で熱意のある労働態度を身につけさせること。

の三点に集約される。これらの対策を効果的に行なうのが人事・労務管理である。

労働力構造の変化

経済の高度成長にともない、現在、労働力構造が急激に変化しつつある。それは端的にいって「人手不足・高賃金時代への移行」ということである。もっともその構造変化は、

(1)労働力需給の引き締まり（若年層および技術者・技能者を中心とした人手不足の深刻化）

(2)就業者年齢構成の上昇（農村労働力の枯渇、過剰労働力の進出）

(3)労働力給源の変化（農村労働力の枯渇、過剰労働力の進出）

(4)ホワイトカラー層の増大（進学率の上昇、監視労働・技能労働等の増加）

(5)労働力の都市集中（第三次産業への流入）

など、かなり多様的であるが、しかし若年層および技術者・技能者の人手不足を中心とし、いずれも賃金その他の労働条件を押しあげる要因となっている。

しかも企業力の弱い小規模企業になればなるほど、人手不足・賃金上昇の影響も大きくならざるを得ない。

構造変化への対策

わが国の企業は規模のいかんを問わず、いま「構造変化にどう対処するか」という重大な課題に直面している。この構造変化への対処策を確立できないような企業は、やがて脱落していかざるを得ないであろう。

構造変化は産業企業のあらゆる部面で進展しているが、その主なものをあげると、

(1)過当競争（企業の収益性を低下させる）

(2)開放体制（貿易自由化から資本自由化への移行により国際競争が激化する）

(3)技術革新（従来の模倣的なもの―技術導入から自主的な開発が要請される）

(4)需要構造の変化（新製品が登場する）

(5)労働力構造の変化（人手不足・高賃金時代に移行する）

(6)流通構造の変化（中小商業や地方産業が圧迫を受ける）

などが指摘できよう。このほか大企業が中小企業分野に進出するとか、下請け・系列の再編成が促進される。

産業再編成（新しい秩序づくり）と企業合理化（生産性向上）に積極的にとりくむ以外にない。

生産性向上のための諸対策

生産性向上を実現するためには

(1)労働生産性の向上（労働能率の向上）

(2)資本生産性の向上（投資の効率化）

(3)労働装備率の引き上げ（機械化の促進）

の諸対策を総合的かつ計画的に推進する必要がある。

しかし小規模企業では新規投資や機械化の余力が十分にない。その意味では労働能率の向上に対策の重点がおかれることもやむを得ないであろう。その労働能率の向上は「労働力を効果的に使うこと」と「労働意欲を喚起すること」によって達成される。

使用者の役割

使用者としては、まず第一に仕事の管理を合理的に行なうこと。つまり仕事からムダ、ムリ、ムラの三Mを排除することである。そのためには①計画をたんねんに組む②適正な組織をつくる③仕事の分担を合理的に行なう④えず仕事の進行ぶりに気をつけ、事情の変化に応じて適切な処置をとる―などが必要となろう。

第二に仕事の割り当て方、進め方、手続き、職場環境などを常に検討し、その欠点を大胆に改善していく努力が必要である。

第三に労働者の指導と援助方を正しく行なうこと。労働者の指導では個々の労働者の能力を正しくつかむこと。

なお諸対策が必要となろう。

小規模企業にはいわゆる大企業とくらべた場合、雰囲気がある、話し合いの機会が多く人間関係を深めやすい、労働者がその能力を十分に発揮しやすく効果的に見えやすい―などの長所がある。これらの長所を十分に生かしていくことが望ましい。（産経新聞論説委員）

本所業務概要報告

昭和43年7月

会議	開催日	件名
議員会	22, 23	北海道博覧会視察、全道商工振興大会
委員会	3	労務厚生対策委員会
	9	簿記学校運営委員会
	12	総務運営委員会
正副会頭会議	12	第69回正副会頭会議
	19	第70回 〃
	29	第71回 〃
その他	1	開港110年記念式典
	5	雇用問題懇談会
	5	亀井勝一郎文学碑建立打合せ会
	9	広域商業診断打合せ
	11	北海道商工会議所連合会委員会
	12	港まつり郷土芸能打合せ
	15	日本商工会議所各委員会
	16	〃 常議員会
	22	全道商工振興大会及び椎名通産大臣との懇談会
	24	道南商工会議所連絡協議会（浦河）
	25	港まつり郷土芸能打合せ
	31	水産加工業界問題につき日銀訪問
諸会議出席	3	平塚翁顕彰像建立期成会理事会
	3	港まつり実行委員会
	4, 5, 6	函館市総合開発計画審議会専門委
	5	産業安全大会
	6	鈴木副会頭観光功労者表彰祝賀会
	9	渡島税務署庁舎
	10	函館ドック進水式
	11	納税貯蓄組合総会
	13	平塚翁顕彰像建立地鎮祭
	14	古清商店冷凍工場落成式
	21	ふるさとの青年の集い
	30	経営指導員研修会
	26	内外情勢懇談会
	26	お茶の会
	26	総合開発計画審議会社会開発委員会
	27	北海道航空協会記念訪問
	27	日銀総裁との懇談会
	27	港まつり1万人踊りパレード実行委員会
	29	全道商業高校大会
	30	木村道開発長官懇談会
建議要望	24	保養センター早期実現方陳情
	31	水産珍味業界融資問題につき要望
調査研究	定期調査	函館小売物価
		デパート、月販団体売上調査
		青函間国鉄主要貨物別移出入実績
		倉庫利用状況調査
	不定期調査	モデル賃金調査
		特定商工業者調査
講習・催物	1	第3回貿易振興大会
	1, 3	簿記学校第2期開講式
	10	「建設は創るものである」講演会　講師　田辺　昇一氏
		「講演会　講師　金子郊時雨氏
	20	職場ガイドブック発刊
	29	広域商業診断　観光客調査
	31	函館生産品愛用まつり
相談・診断		金融(14)　税務(24)　経理(27) 経営(11)　労働(16)　取引(17) 計　109件
共催又は外郭団体事業	8	問屋連合会役員会
	9	青函トンネル資材協力会役員会
	12	亀田町、函館市合併促進期成会理事会
	12	経済クラブ講演会
	15	亀田、函館市合併期成会代表者会議
	18	青函トンネル資材協力会業種別懇談会
	19	法人会役員会
	29	問屋連合会役員会
文書		受信（183）　発信（62）
貸室		産業会館（33）　別館（10）
慶弔		
その他	13	職員清涼会（札幌）
	27, 28	全道商工会議所野球大会
		函館広域商業診断実施（10月まで）

郷土の函館に建てよう
亀井勝一郎文学碑を
期成会々長に田中本所会頭

函館出身の文芸評論家亀井勝一郎氏の文学碑を郷土に建てよう、と田中本会議所会頭の提唱で、この夏以来、有志間で話合いを進めていたが、建立期成会第一回準備人会は九月七日午前十一時から本所会議室で開かれた。会議には阿部龍夫氏、元木太函館図書館長ら二十人が出席した。

まず田中会頭から亀井氏が日本文学界に貢献し文業績を讃えることばがあり、郷土である函館にぜひ同氏の文学碑を建てたいので、ご協力をねがいたいと挨拶を述べた。このあと建立期成会結成趣意書と規約案について準備人会をただちに第一回建立期成会設立委員会に切り替え期成会々長に綱島一致で田中本会議所会頭を選任し期成会は正式に発足した。

35年来函当時の亀井氏

なお副会長ほか役員の選任は会長に一任されたので所会頭の提唱で、この夏以全部そろったあとで役員会を開き建立場所での他の具体案について中央の意見も聞いて、いずれ上の方に推進主義を排し気軽に計画を進めることを申し合わせた。

〔出席者〕阿部平三郎、阿部龍夫、元木省吾、重野謙次、林源太郎、佐藤精、真崎宗次、角川久吉、四倉太郎、秦良平、大鍋父一、松本春久二、飯田定吾、佐藤一郎、忠雄、荻野鶴郎、花光春之助、田中誠一郎、高間勉、中島茂。

副会長に五氏

まず地元から九月七日開かれた亀井勝一郎文学碑建立期成会設立委員会で役員の選任を一任された田中会長は、まず地元から副会長に五氏を選任した。

〔副会長〕阿部平三郎、花光春之助、真崎宗次、重野謙次、小原幸男。

級友が綴る亀井氏の想い出

四年から高校へ

重野謙次

亀井君の学んだ小学校は弥生である。クラスは異っていたが私も同年であった。

当時は憧れの函館中学へ入学するあに六年担任の先生の処へ夜学に通ったもので、私共は奥村先生宅に毎夜の様に机を並べて算術と読方を、とりくんだ。幸いにして二倍の競争率を破って、黄線二条（当時は、白線一条は旧制高校の憧れのシンボルであった。）の学帽をかぶることが出来、意気揚々と学校に通ったものである。

私の実家は西浜町であり、頭のでかい高島陸一君（中学時代死亡したが、クラス一～二の秀才であった。）は仲浜町、そして亀井君は元町別院の側のチャチャ上り坂の中腹の洋風の家がそれであった。

中学入学当時は毎日学校まで歩いて通ったが、私が高島君の処へ行き、二人で亀井君の家によって三人一組になって、ゲートルを巻き、右肩からカバンをふちをふきふき、冬は金ボタンの黒色の外套（腕に二条の黄線が入っていた。）を着て歩いた。

亀井君の生家は、朝タガンガン寺の鐘の音を真下に聞き、東別院に読経がそこはかとなく耳に入る環境であり、彼の小学生時代、日曜日毎に朝早く別院の日曜学校で「正信偈」のお経を習わせられ私もそうであるが一宗教的雰囲気の中に育って後年の精神形成の原動力になったのではないかと思われる。

当時の中学生は大人びて居り、4年・5年の上級生は下級生の中から稚児さんを選んで可愛がる習慣があった。眉目秀麗の亀井君はたちまち稚児さんになり、電車通りの「マンジュウ屋」につれてゆかれたものである。入学したばかりの一年生は上級生にあまり必ず敬礼をしなければ、後で乗人の頃、軍人の「日本人の精神史の研究」のことなど強正なあの優しい顔に少し眼を輝かしていろいろと語ってくれた。微くんを帯びてくると少年期の頃、評判だった女学生の噂話をしたり、中学の先生の可笑しかった思い出話などをしてお互に笑っていた。又、寄りより寂しくなった函館の将来を心配してもいた。

或る時、こんなことを言った。「僕はあの港の見える高い所に立派な函館山の中腹あたりに家を建てて老年期を過してみたいと思うことがあるよ」と。私はこの何気ない彼の言葉を時折り偲ぶと思い出す、そして老年期を味わうことなく逝った亀井君だが、このひとこそ本当に函館を愛していたのではないかと思う。

故郷函館は亀井君にとって必ずもしも温かくはなかったようである。（彼の思想の発展時代はまた左派風の時代であった。）

亀井君の晩年一然しまだ彼の健康な頃、私は数回旧交を温める機会を得た。その頃、執筆していた「日本人の精神史の研究」のことなど強正なあの優しい顔に少し眼を輝かしていろいろと語ってくれた。微くんを帯びてくると少年期の頃、評判だった女学生の噂話をしたり、中学の先生の可笑しかった思い出話などをしてお互に笑っていた。又、寄りより寂しくなった函館の将来を心配してもいた。

或る時、こんなことを言った。「僕はあの港の見える高い所に立派な函館山の中腹あたりに家を建てて老年期を過してみたいと思うことがあるよ」と。私はこの何気ない彼の言葉を時折り偲ぶと思い出す、そして老年期を味わうことなく逝った亀井君だが、このひとこそ本当に函館を愛していたのではないかと思う。

故郷函館は亀井君にとって必ずもしも温かくはなかったようである。（彼の思想の発展時代はまた左派風の時代であった。）

計報を知って私は級友重野、広瀬、附田、古館の諸君と相談して東京へ飛んだ。告別式は彼の帰依した宗派の浅草の東本願寺で日本文芸家協会葬で行なわれた。中央の霊前に温顔の遺影が話しかけるように飾られ、天皇の祭祭料が供えられていた。丹羽文雄の葬儀委員長、石塚康成、伊藤整、中谷孝雄の諸氏の弔詞が朗々と響いたが、長らく病床にあって、私が、長らく病床にあって、子未亡人が附添の婦人に抱きかかえられて焼香するその痛々しさに私は弔用の挨拶すらもこの出来ず寺院の庭におりり立った。

十一月半ばの浅草の午後の陽ざしは真夏のように強かった。延々とつらなって焼香する一般の人々の列を眺めて私は彼の偉大さを今更ながら深く心にきざんだのである。亀井君の故郷函館では田中商工会議所会頭を会長として彼の文学碑建立期成会が結成されている。きっと亀井君の好きだった港の見える高い所に立派に建立されることであろうと期待している。（歯科医師）

函館に強い愛着

角川久吉

亀井君の学生時代は、中小企業の経営のあり方に大きな影響を与えたものであった。中小企業の発展途上国の追い上げと特恵関税の供与の問題資本の自由化の第二段階への進展などの問題も中小企業の国際競争力の強化を迫っています。

最近、中小企業庁が発表した政府の来年度の中小企業対策は、中小企業を取巻くこう云った環境の変化に中小企業が対処しようとする自助努力を側面から助けることをねらったものですが、その主な項目は次のとおりです。

第一は、中小企業振興事業団の融資の大巾拡大で、最近、工場団地、商業団地の建設や共同施設の設置など、中小企業者の共同化、協業化への意欲はめざましいものがあり、振興事業団に対する融資要望が、資金量を大巾に上回っていますので、総事業量を本年度の四七億円から約五割増の八〇六億円に大巾に拡大しようとするものです。

振興事業団は、この予算の一部を使って、織布業、染色整理およびメリヤス製造業についても構造改善のための融資を行うほか、指導事業、情報サービスの強化、機械開発の拡充も行い業務の安実を行うことが計画されています。

第二は、繊維、雑貨等発展上国の追上げを受けている業種等について、業界の自主性と自己責任にもとづく構造改善を推進する事業です。業界が、構造改善を行うため、経営規模、技術力、販売力の拡大強化を内容とする計画を作成し、これに対して、中小企業金融公庫の特別枠から貸付けを行うほか二%の一部を使って、織布業、染色整理および メリヤス製造業についても構造改善のための融資を行うほか、指導事業、情報サービスの強化、機械開発の拡充も行い業務の安実を行うことが計画されています。

第二は、繊維、雑貨等発展上国の追上げを受けている業種等について、業界の自主性と自己責任にもとづく構造改善を推進する事業です。業界が、構造改善を行うため、経営規模、技術力、販売力の拡大強化を内容とする計画を作成し、これに対して、中小企業金融公庫の特別枠から貸付けを行うほか二%の一部を使って、織布業、染色整理およびメリヤス製造業についても構造改善のための融資を行うほか、指導事業、情報サービスの強化、機械開発の拡充も行い業務の安実を行うことが計画されています。

第三は、中小企業金融の円滑化のための必要資金の確保です。中小企業の近代化投資などに必要な資金を供給するため、中小企業金融公庫、国民金融公庫および商工組合中央金庫の三機関に対する財政投融資を本年度より約八二%増の六、三四四億円とし、貸付枠で一兆八二三億円（本年度より四三%増）を計画しています。このほか、環境衛生金融公庫の貸付枠も倍増する計画です。

第四は、中小企業に信用力を付与して民間資金の供出しを容易にするための信用保証協会の助成です。現在、中小企業信用保険公庫設置されれば、大都市などに信用保証協会の行う保証を公庫の保険に付していますが、このため公庫の経理が赤字になっているので、同公庫の保険準備基金および融資基金を大巾に増額しようとするものです。

以上の主要な事項のほかにも、協業組合に対する税制の拡充、税制改正の改善、技術研修のための事業、経営指導員の大巾増員（約一、三〇〇名増）など、中小企業者の身近な問題について種々の施策をはかることとしています。

会頭〝赤い羽根〟で街頭へ

ことしも〝赤い羽根共同募金（第二十二回）が十月一日からはじまった。

初日とあって、この日函館市の共同募金会副会長である田中本所会頭（写真）は矢野市長、川尻渡辺支庁長らといっしょに午前十時から様ニデパート前に立って街ゆく市民に協力を呼びかけた。赤い羽根は、ことしも去年と同じく十万本、目標額は五百七十万円で各婦人団体も今日から市内十四カ所の街頭に立って募金に協力した。

ストーブと燃料展開く

長い冬に備えて越冬態勢が出品、百五十一の小間に仕切られた会場は一般向きのものから高級品まで各メーカー品がズラリならんで、あれこれと市民の品定めもなかなか慎重―昨年にくらべて、ことしも石油ストーブの進出がきわ立って目だたされていた。

〔参加商社〕ダイヤ冷機物店、半田機械器具㈱、㈱函館支店、㈱百一大成、㈱函館暖房器具商事、中央油㈱、㈱函館事務所、三昌製作所、㈱成沢商店、北海道暖房㈱函館支店、函館石炭㈱、函館石炭油㈱、函館製網船具㈱、㈱名取金物店、㈱弘南石油、㈱函館アポロ商会、㈱佐藤商物店、同盟石油㈱、㈱出村金商、函館支店、半田機械器具㈱、三昌藤栄太郎商店、道南石油㈱、本東商会物店、三昌㈱函館事務所、㈱三昌製作所、㈱成沢商店、北海炭㈱函館直売所、扶桑産業機械㈱、㈱沢田商店、東栄㈱テーオー小笠原、㈱メ石川商店、函館木材㈱、前側石油㈱、函館重部、㈱三菱商会、㈱相原鈎物製作所、㈱久保商店、ほくさん商事㈱函館営業所、㈱池石油店、酒井板金工業㈱、函館第一石炭㈱、太洋石炭㈱、㈱日栄機器製作所、㈱扇友商会函館支店。

職員ゴルフ大会

本会議所職員の第二回親睦ゴルフ大会は十月七日函館ゴルフクラブ湯川コースで開催、第一回大会につづいて辻副会頭一回大会につづいて辻副会頭が連続優勝した。参加者十五人、戦績は次のとおり。

▽優勝　辻才次郎▽準優勝　船山友夫▽1位平形由勝▽2位前側内匠▽3位白崎豊治▽4位小松重四郎▽5位荒木春一。

●一般建築材　●輸出吋材　●製函仕組板
●床板合板　●電柱枕木　●新建材
●パネル　●組立ハウス
辻木材株式会社
取締役社長　辻　才次郎
本社　函館市若松町37番23号　TEL (22)8321－8・(22)2981番
工場　函館市目乃出町30番地　TEL (51)0663番
営業所　東京都江東区深川平野町4丁目14番地　TEL (641) 4341・5949　5979番
出張所　仙台市立町131番地　TEL (23)2353番
連絡所　秋田市中谷地町4番地　TEL (3)5907番

繊維綜合卸
株式会社函織
取締役社長　本間定次郎
本社　函館市松風町6番6号　電話　22－7151
室蘭支店　室蘭市中島町3丁目　電話　4－3856
札幌函織　札幌市北6条東5丁目　電話　73－4271

綜合建設業
株式会社松本組
取締役社長　松本万司
本社　函館市吉川町4番30号　TEL 52－7131(代表)
札幌営業所　札幌市北2条西23丁目　TEL 62－0849

老夫妻を迎え 小公園で除幕式
平塚常次郎翁顕彰像

函館市の名誉市民・平塚常次郎翁顕彰像（写真）の除幕式は十月七日午前十一時から出来あがったばかりの小公園でなわれた。顕彰像は建立期成会によって湯川町一丁目の函館市民会館建設敷地内に造られた小公園内に建てられた。

除幕式には平塚夫妻のほか矢野市長ら約六百七十人が出席、お孫さんの平塚のり子さんが昨年度健康優良児賞であった室田晴康君、河原悦子さんらの手で幕はおろされた。寿像は脚下に舞う鶴氷のひょうを浴びながらその中、北洋の現場で鍛った当時の平塚翁の若い姿を彫刻されたもので、芸術院会員北村西望氏の力作、また碑文は作家井槻聖一氏の撰である。なお噴水、花壇、木立などをしつらえた美しい小公園は市民憩いの場として函館市に寄贈され、これにより式後その贈呈式が行なわれた。

予算増額に重点
来年度の中小企業対策

中小企業をめぐる経済環境は、大きく変化しています。労働力不足と賃金の高騰、技術革新の進展、消費生活の高度化、産業の再編成の動きなど、中小企業の経営のあり方に大きな影響を与えつつあります。また、貿易自由化の進展などの問題も中小企業の国際競争力の強化を迫っています。

最近、中小企業庁が発表した政府の来年度の中小企業対策は、中小企業を取巻くこう云った環境の変化に中小企業が対処しようとする自助努力を側面から助けることをねらったものですが、その主な項目は次のとおりです。

第一は、中小企業振興事業団の融資の大巾拡大で、最近、工場団地、商業団地の建設や共同施設の設置など、中小企業者の共同化、協業化への意欲はめざましいものがあり、振興事業団に対する融資要望が、資金量を大巾に上回っていますので、総事業量を本年度の四七億円から約五割増の八〇六億円に大巾に拡大しようとするものです。

振興事業団は、この予算の一部を使って、織布業、染色整理およびメリヤス製造業についても構造改善のための融資を行うほか、指導事業、情報サービスの強化、機械開発の拡充も行い業務の安実を行うことが計画されています。

第二は、繊維、雑貨等発展上国の追上げを受けている業種等について、業界の自主性と自己責任にもとづく構造改善を推進する事業です。業界が、構造改善を行うため、経営規模、技術力、販売力の拡大強化を内容とする計画を作成し、これに対して、中小企業金融公庫の特別枠から貸付けを行うほか二%の一部を使って、織布業、染色整理およびメリヤス製造業についても構造改善のための融資を行うほか、指導事業、情報サービスの強化、機械開発の拡充も行い業務の安実を行うことが計画されています。

第三は、中小企業金融の円滑化のための必要資金の確保です。中小企業の近代化投資などに必要な資金を供給するため、中小企業金融公庫、国民金融公庫および商工組合中央金庫の三機関に対する財政投融資を本年度より約八二%増の六、三四四億円とし、貸付枠で一兆八二三億円（本年度より四三%増）を計画しています。このほか、環境衛生金融公庫の貸付枠も倍増する計画です。

第四は、中小企業に信用力を付与して民間資金の供出しを容易にするための信用保証協会の助成です。現在、中小企業信用保険公庫設置されれば、大都市などに信用保証協会の行う保証を公庫の保険に付していますが、このため公庫の経理が赤字になっているので、同公庫の保険準備基金および融資基金を大巾に増額しようとするものです。

以上の主要な事項のほかにも、協業組合に対する税制の拡充、税制改正の改善、技術研修のための事業、経営指導員の大巾増員（約一、三〇〇名増）など、中小企業者の身近な問題について種々の施策をはかることとしています。

職安から事業主へ

函館公共職業安定所では本年三月学卒者の就職後の遠応状況調査と新規学卒者の求人無に対する先般「職場ガイド」が製作され各中高校および関係方面へ配布されましたが、これは企業の内容をPRするためのものです。求人申込みについては、求人申込をしたがって明年三月学卒者の採用予定がある事業所は改めて職業安定所の求人申込みをしなければなりませんので、ご手続きをご理解ください。

ご調査が円滑に行なわれるよう特段のご協力をおねがいいたします。

③新規学卒者の求人申込みに対する先般「職場ガイド」が製作され各中高校および関係方面へ配布されましたが、これは企業の内容をPRするためのものです。求人申込みについては、求人申込をしたがって明年三月学卒者の採用予定がある事業所は改めて職業安定所の求人申込みをしなければなりませんので、ご手続きをご理解ください。

調査が円滑に行なわれるよう特段のご協力をおねがいいたします。

③新規学卒者の求人申込みに対する先般「職場ガイド」が製作され各中高校および関係方面へ配布されましたが、これは企業の内容をPRするためのものです。求人申込みについては、求人申込をしたがって明年三月学卒者の採用予定がある事業所は改めて職業安定所の求人申込みをしなければなりませんので、ご手続きをご理解ください。

今年三月学卒者の就職後の遠応状況調査と新規学卒者の求人無に対する先般「職場ガイド」が製作され各中高校および関係方面へ配布されましたが、これは企業の内容をPRするためのものです。求人申込みについては、求人申込をしたがって明年三月学卒者の採用予定がある事業所は改めて職業安定所の求人申込みをしなければなりませんので、ご手続きをご理解ください。

①本年三月学卒者の就職後の遠応状況調査について

②新規学卒者の定着指導について

今年三月学卒者の就職後の遠応状況調査について

①本年三月学卒者の就職後の遠応状況調査について

②新規学卒者の定着指導